

(陳受28第20号)

吉祥寺エリアに新規認可保育園の早期開設を求めることに関する陳情

受理年月日

平成28年3月23日

陳情者

陳情の要旨

武蔵野市認可保育園の2016年4月入園申し込みに関し、入所可能数549人に対し、1,159人が申し込みを行い、半数以上が入所できない「不承諾」の状況となっております。特に、吉祥寺は市内で最も認可園が少ないエリアとなっており、入園できないもしくは遠方の保育園まで通わざるを得ないのが現実です。これは各エリア（武蔵境・三鷹・吉祥寺）の認可保育園入所可能数に対する第一希望者数の希望倍率を見れば明白です。近年の認可保育園開園も吉祥寺エリアのみなされておられません。早急に吉祥寺エリアへの新規認可保育園の開設を求めます。

待機児童がどのエリアに何人いるのか、今後はどのように推移していくのかを踏まえ、保育園をつくるエリアの選定や規模を戦略的に計画策定し、早期実行に移すことを要望します。子ども育成課からは「吉祥寺エリアを含む認可園の開設が平成29年度4月に2園あります」と回答がありましたが、それではまだまだ数が足りません。

さらに認証園の認可化では、求めている新規認可園ではありません。「保育園増やし隊@武蔵野」が行ったアンケートで8割の人が認可保育園への入所を希望しているように、面積・人員配置・保育内容・利用料などの面で充実した保育施設に子どもを預けたいというのは父母共通の願いです。既存の認可園の弾力化も在園児1人当たりのスペースが少なくなってきており、保育士の負担も増大していることにも、保育園の絶対数が足りなく、兄弟が別園にならざるを得ず、親と子どもそれぞれの負担が増大していることにも、もう目を背けないでください。必要な人に必要な支援が届くように、一人ひとりを大切にする施策の推進を図ってください。